

# 一村一エネ事業 設備等導入概要

市町村名 ニセコ町

1 補助事業名 一村一エネ事業「環境モデル都市ニセコ町温泉排湯利用プロジェクト」

2 コンソーシアム名 ニセコ町温泉排湯利用コンソーシアム

3 事業期間 平成28年 8月26日～平成28年9月 5日

## 4 事業の目的

温泉施設の給湯に温泉排湯を利用することで化石燃料を減らし、環境モデル都市の取組の一環として環境に配慮した観光地づくりを進める。

5 補助金の交付額 金 3,400,000円

## 6 事業の概要

温泉施設の給湯にかかるエネルギー（灯油）を露天風呂からの温泉排湯をためる排湯槽に設置した熱交換器で給水を加温することで化石燃料の使用量を削減する。

## 7 事業の実施結果及び期待される効果

- ・道立工業試験場と道内企業が共同開発した熱交換器を導入するため、本事業の結果を広くPRすることで町内のみならず道内の温泉施設で温泉排湯利用の波及拡大、北海道の環境産業の拡大に貢献する。
- ・「ニセコ町環境モデル都市アクションプラン」では、地域資源を最大限に活用し、低炭素化と持続的発展を両立する地域モデルの実現を先導していくことを目指しており、本事業で環境に配慮した観光地づくりに取り組むことは、国内のみならず本町の大手外資系企業を通じ、世界の観光リゾート地の低炭素化にむけて取り組みのモデルとなりうるものである。

## 8 今後の展開

今回の導入により化石燃料の使用量の削減による経費削減効果、CO2削減効果を広く他温泉事業者等にPRし、他施設に普及拡大する。北海道の地熱・温泉熱アドバイザー制度等を活用し、他温泉施設への温泉排湯利用についてのアドバイスをいただく。

9 状 況 写 真

